

# おいでや北条

広報紙第7号（令和5年7月発行）

## 「認知症」ってどんな病気？

認知症はさまざまな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなるために起こる脳の病気です。生活する上で支障が出ている状態（およそ6か月以上継続）を指します。

2025年には高齢者の5人に1人が認知症になると予測されています。



	認知症による物忘れ	加齢による物忘れ
物忘れの自覚	なし	あり
判断力	低下する	低下しない
日常生活の行動	支障あり	特に支障なし
記憶	体験したこと自体忘れる	体験の一部を忘れる
感情面	感情的になりやすい 意欲が低下するなど	大きな変化はなし



物忘れは歳を重ねると誰しも出てくるものですが、認知症による物忘れと加齢による物忘れは違います。この違いを知っていただき、ご自身や身近な方で「あれ？」と思うようなことがあれば早めの受診をお願いします。

まずはかかりつけの医師にご相談ください。必要に応じて専門の医療機関を紹介してくれます。かかりつけ医がない場合は当センターにご相談ください。



### 『まつやまオレンジぶっく』

認知症についての情報を掲載している松山市作成のパンフレットです。

認知症サポーター養成講座や出前講座などで、地域住民のみなさんに配布しております。

当センターにも設置しておりますのでお気軽にお声掛けください。

【発行】

松山市地域包括支援センター北条 ☎ 992-0117

松山市河野別府 937-1 松山市北条社会福祉センター内

# 北条地区見守りネットワーク

## ～高齢者の権利を守るために～

### 消費者被害防止について

令和4年度、高齢者の消費者被害防止の為、民生委員さんや銀行・コンビニ・スーパー等の高齢者と接する機会が多い機関を対象としたフォーラムを開催しました。最新の詐欺の手口や相談件数、見守りのポイント等について、松山西署の生活安全課の方と消費生活センターの方を講師としてお招きし、ご講演いただきました。

また、松山市市民生活課が実施したコンビニでの還付金詐欺の声かけ訓練にも参加しました。

今後も消費者被害についての勉強会を定期的で開催し、地域住民のみなさんが安心して暮らせるよう、関係機関とのネットワーク作りを強化していきたいと思っております。



消費者被害防止フォーラムの様子



コンビニ ATM 声かけ訓練の様子



### 虐待サインの一例

- 身体に小さな傷が頻繁にみられる
- 自宅から怒鳴り声や悲鳴が聞こえる
- 表情が暗い
- 外で見かけることがなくなった
- 玄関口や住居の外にゴミが溢れている

### 高齢者虐待防止について

今年度は、地域の高齢者に対する見守り力を高める為、高齢者虐待防止についての啓発に力を入れております。5月25日には北条地区の介護事業所向けの虐待防止研修を開催いたしました。

今後は地域住民を対象とした講演会も計画しております。

高齢者虐待は介護ストレスや経済的な問題などの要因で発生しやすくなり、どのご家庭でも起こりうる可能性があります。

地域で虐待を防ぐためには普段からのコミュニケーションが重要となってきます。

当センターでは介護を受けている方、介護をしている方の気持ちに寄り添って支援してまいります。

少しでも気になること、ご心配なことがありましたらご相談ください。



社会福祉士より



ここ数年、感染症対策のため、関係者の皆さまと顔を合わせて話をしたり、笑いあったりする機会が大変少なくなっていました。

地域の皆さんと途切れなく関われることを目標とする私たちとしては、とても寂しく思っていました。

ですがここに来て、対面で交流できる機会が少しずつ増えています。

対面での交流が再開しています！



顔をあわせて近況や想いを共有し、ともに学び、地域の課題を解決すべく知恵を絞ることに、これまで以上の温かみや優しさを感じています。

今後も、医療・介護・福祉に関わる皆さんとの集い、民生委員さんとの交流会、地域の体制づくりにも積極的に関わります。ここ数年分を取り返すべく、頑張りますのでいつでも声をかけてください！



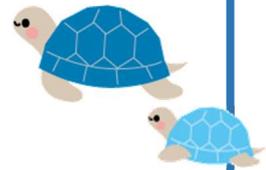
保健師より

# 新型コロナウイルス感染症



令和5年5月8日から5類感染症に移行しました

行動制限が緩和され、外出や人と会う機会がぐっと増えることが考えられます。自粛が続いた反動で、からだは無意識のうちに疲労を感じやすくなっています。環境や体調の変化にご注意ください☆彡



## 基本的な感染対策



医療機関や高齢者施設への訪問時など





# チームオレンジ始動!



チームオレンジとは…「認知症になっても安心して暮らし続けることのできる地域づくり」を目的とした具体的な活動を地域住民(認知症の方も含む)・企業・専門職・行政等がチームとなり進める取り組みです。



チームオレンジ小川



令和5年5月10日、チームオレンジ小川の初回活動が行われました。

宅並サロンのみなさんがチームの中心となり、アトラス瀬戸、アトラス青葉、高齢者総合福祉施設あわいの職員の方々もメンバーとして活動しています。

和気あいあいとした温かく有意義な時間になりました♪



チームオレンジ高縄団地



令和5年5月18日にチームオレンジ高縄団地の初回活動が行われました。

サロン高縄のみなさんがチームの中心となり、高齢者総合福祉施設風早の家の職員の方々も一緒に参加しています。

チーム一丸となって楽しく活動していきます!

